

2021年9月22日

課題名：造影 CT 検査における体重不明患者の造影剤量を
決定するための実効直径の有用性

◆研究の目的と概要◆

当院では、造影 CT 検査時において体重が不明な患者さんに対して CT 画像から体格指標を求めて造影剤量を決定することができないか調査をしています。本研究では、安定した造影 CT 検査を目指し、今後のよりよい診療を行うことを目的としています。

◆対象となる患者さん◆

2018年4月から、2021年8月までの間に、予防医療プラザで肺がんドック CT および内臓脂肪 CT を施行された方
当院で胸部、上腹部、および骨盤を含む造影 CT 検査を施行された患者さん。

◆研究に使用される情報◆

研究対象者背景：性別、年齢、身長、体重

CT 検査から取得する項目：CT 線量指標（volume-CT dose index：CTDIvol、dose length product：DLP、SSDE）、実効直径、肝臓、大動脈、門脈、脾臓、および筋肉の CT 値および画像雑音、CT スキャン条件（X 線管電圧、X 線管電流、X 線管回転速度、ピッチファクター、ビーム幅、再構成関数）、実効直径、シリーズディスクリプション、スタディディスクリプション、プロトコル名

◆研究方法◆

本研究は CT 画像を利用します。

-
- * 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
 - * 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院
放射線技術部 研究責任者 福永 正明
E-mail： kenkyu★kchnet.or.jp（臨床研究センター）
（★を@に変換して使用してください）

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって「社会的に重要性が高い研究である」等の特段の理由が認められ、実施についての承認が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法
（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明